



なでしこ

令和6年4月26日
さいたま市立谷田小学校
TEL 882-2980
FAX 811-1334
<http://yada-e.saitama-city.ed.jp>
【在籍児童数】 571名

【校訓】 かしく なかよく たくましく 【教育目標】 進んで学ぶ子 たがいに助け合う子 かっぱいやりぬく子

『芝生』『なでしこ』 みんなに愛される学校

校長 村田 寿一

『目に青葉 山ホトトギス 初ガツオ』 新緑うるわしい季節となりました。芝生ボランティアの皆さんの丁寧なお世話のおかげで、谷田小学校自慢の校庭の芝生も日に日に青さを増してきています。

先日は、授業参観・懇談会にご多用の折にもかかわらず、多くの皆様にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。新しい年度が始まり、1か月が過ぎました。授業参観の際にも見ていただいたと思いますが、どの学年の子ども達も、自分の目標をしっかりと立て、力いっぱい頑張っています。特に、4月に入学した1年生は、朝の支度など自分でしっかり行い、小学校生活にも大分慣れてきたようで、私を見かけるとはじけるような明るい笑顔で、元気に挨拶をしてくれます。給食も始まり、「すごくおいしいよ!」「今日も全部食べちゃった」などと嬉しそうに話してくれ、嬉しく思っています。

4月26日(金)に、離任式を行いました。この3月まで谷田小学校に勤務され、4月に転退職した先生方をお迎えしました。私の好きな言葉に『心はだれにも見えないけれど 心づかいは見える』という言葉がありますが、各学年代表児童による先生方へのお礼の言葉や自然と沸き起こる拍手、そして感極まって流す涙に、子ども達の心が表れた温かな式となりました。全校児童で心を込めて歌った校歌は、何よりも先生方の心に響いた子ども達の感謝の気持ちだったと思います。

さて、話は変わりますが、4月23日は、『世界本の日』に定められているそうです。それに合わせ、日本ではこの日を『子ども読書の日』、さらに4月23日～5月12日までは「子どもの読書週間」と定められています。「子どもの読書週間」「子ども読書の日」とは、子ども達にもっと本を、そして本を読む場所をとの願いから誕生した取組で、子ども達に読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えましょうという取組でもあるそうです。谷田小学校では、保護者の皆様と地域の皆様が行ってくださっている図書ボランティア『なでしこ読み聞かせの会』が、読み聞かせや楽しい本の紹介等を通して、子ども達の心を耕し、読書に親しみやすくなるよう、工夫して活動していただいています。今年度もさっそく、4月18日に最初の読み聞かせ会を行っていただきました。これからも谷田っ子たちがたくさんの本を手にして、本を読むことの楽しさを味わってほしいと思います。

こうした保護者の皆様、地域の皆様の温かい気持ち、力をうまく合わせながら、子どもたちをはじめ、谷田小学校に関わる皆様が愛着をもち、誇りに思える学校づくりに取り組んでまいります。そして、みんなで子どもを育む教育力をもった地域社会を目指し、谷田小学校がそうした拠点のコミュニティ・スクールとなれるよう、これからもご理解、ご協力をお願いいたします。

さいたま市民の日

5月1日は、2001年にさいたま市が誕生した日です。さいたま市民の日は、市民の皆さんが、郷土である本市の歴史や文化に親しみ、市民としての一体感とまちづくりに自ら参画する意識を高め、魅力ある本市を将来にわたって創っていくことを期する日として制定されました。